

令和7年度 こども見守り 活動事例集



安全安心まちづくりを推進する
マスコットキャラクター
「みまもりいぬ」



「こども見守り活動」 あなたもはじめてみませんか？

「こども見守り活動」とは、こどもを犯罪や交通事故の被害から守るために見守り活動のことです。

現在、都内各地で町会や自治会、学校・PTA、有志の防犯ボランティアなどの方々がさまざまな活動を行っています。

多くの方たちが日常生活を通じてこどもたちの安全を見守ることにより、事件事故を未然に防ぎ、こどもたちの笑顔と健やかな成長を支えます。

本事例集では、すでに見守り活動に取り組んでおられる方はもちろん、こどもたちや地域のために何かをはじめたいとお考えの方への一助となるよう、都内各地でこどもたちの安全を見守っておられる方たちのさまざまな活動とその思いを紹介しています。



→ 北山小学校 わんわんパトロール

- 2 愛犬とのお散歩が見守り活動に!
愛犬家同士のネットワークが
地域を見守る目になっています

もくじ



→ 押上三丁目伸成町会

- 3 健康でご長寿の皆さん
元気なこどもたちを見守る
下町押上の毎朝の風景です



→ 深川青色防犯パトロール隊 (青少年対策東陽地区委員会)

- 4 安全や安心は人任せでは作れない!
下町のこどもたちの見守りに
今日も青パトが奔走します



→ 押立延寿会

- 5 長年暮らしている町だから
これからもずっと事故や事件を防ぐ助けになりたい

令和7年度
こども見守り活動事例集
令和7年12月発行



→ 八王子市立由井第一小学校 オヤジの学校

- 6 スタンスはそれぞれでも目的は同じ!
オヤジたちの活動が、学校・地域・保護者・こどもを
結びつけるハブになっています

編集・発行 東京都都民安全総合対策本部
総合推進部 都民安全課

〒163-8001
東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
第一庁舎北塔34階
電話 03-5388-2281
ホームページ 東京都防犯ネットワーク
<https://www.bouhan.metro.tokyo.lg.jp/>

北山小学校 わんわんパトロール

愛犬とのお散歩が見守り活動に!

愛犬家同士のネットワークが

地域を見守る目になっています

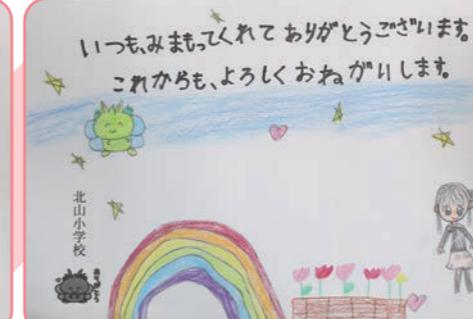
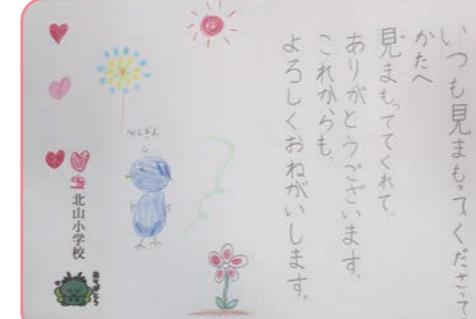
北山小学校わんわんパトロールは、地元の民生委員の有志が立ち上げ、主に多摩湖町にお住まいの愛犬家の方々38名による防犯ボランティア活動です。のどかな景色の中、元気いっぱいに東村山市立北山小学校へ通う児童の安全を、愛犬たちとともに温かく見守っています。

1 小学校とはとても良い関係です

今日は愛犬家8名が集まりました。中には、愛犬を亡くされたあとも、変わらず見守り活動を続けている方もあります。下校時間になりパトロールをしていると、たくさんの児童たちが駆け寄ってきて、校長先生からも労いの言葉をかけていただきました。



防犯に! 地域との架け橋に!
みんな大活躍です!

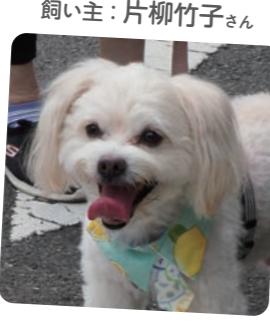


めいちゃん
飼い主: 寺島晶子さん



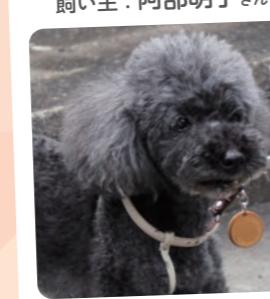
めいちゃんの周りにはたくさんの児童たちが集まってきたました!

ミルクちゃん
飼い主: 片柳竹子さん



大好きなめいちゃんが気になって仕方ない、表情豊かなミルクちゃんでした!

ココちゃん
飼い主: 阿部明子さん



少しシャイだけど、飼い主さんに甘えながら一生懸命活動していました!

ココちゃん
飼い主: 太田隆貴さん
太田洋子さん



ヨッキちゃん



仲良しコンビは、児童がいる方へ飼い主さんを元気よく引っ張っていました!

3 個の活動だけでは終わらせない

ある日のわんわんパトロール活動中、空き家の窓ガラスが割られているのを発見しました。すぐに情報を共有し、自治会と所轄の警察署に速やかに通報。日頃のコミュニケーションと整備された見守りのネットワークが活きた事例となりました。



地域に見合うやり方で、
長く続けていきたいですね

長く活動していくには、決めごとを多く作らず、それぞれのペースで「ゆる~く」継続することが大切だと思います。児童とわんちゃんたちはとても仲良しです。非言語的なコミュニケーションを手助けしてくれて、地域との架け橋にもなってくれています。



寺島晶子さん(代表)



浅見さんがお持ちのノボリに描かれているイラストの一番左は、浅見さんの愛犬で初代隊長のラッキーちゃん。今は天国から児童の安全を見守ってくれています。

浅見佳子さん(副代表)

愛犬家さんや愛犬とお会いするのがとても楽しいです。日々のお散歩が防犯活動に繋がっていますから、防犯を強く意識しなくても、個人の思いやわんちゃんのリズムにお任せして続けていきたいですね。



→ 押上三丁目伸成町会

健康でご長寿の皆さん
元気なこどもたちを見守る
下町押上の毎朝の風景です

押上三丁目伸成町会の皆さんは、墨田区立押上小学校の登下校を見守っています。押上小学校には約500名の児童が通っているので、登校時は通学路に児童が集中して大賑わい！「実は私たちが見守られているのかもしれないなあ！」と冗談を言いながら、今日も元気に見守り活動です。



1 雨の日も、風の日も、雪の日も

皆さんの見守り活動を見ていると、こどもたちがとても懐いている様子がうかがえます。それもそのはず！どんなに天気が悪くても、学校がある日は毎朝必ず、いつもの時間にいつもの場所で登校時の見守りを行っているからです！



2 元気なご長寿のシンボル的な存在です！

押上三丁目伸成町会には、30年以上見守り活動を続けた「90代トリオ」というレジェンドがいます。元町会長の小幡昇治さん、本日も参加された高埜三郎さんと清水好雄さんの3人はその名の通り全員90代！2024年7月、小幡さんの引退を機に向島警察署から感謝状が贈られ、その様子が多くメディアに取り上げされました。



「下町はお節介なおじさん
おばさんが多ですからね！」
と、皆さん笑顔です

田中勇一さん(町会長)



町会には、フレイル予防やラジオ体操などに取り組んでいる高齢者が大勢います。町会活動や見守り活動を生活に取り入れて、外に出て会話をするきっかけをたくさん作ってほしいですね。



低学年のこどもたちが返すあいさつがどんどん上手になっていくので、毎朝顔を見たり声をかけたりするのが楽しみになっています。皆さんに支えられて、見守り活動を続けています。



住まいが小学校の前なので、移り変わりをずっと見てきました。時代が変わっても、じゃれてくるこどもがたくさんいてかわいいですね。見守りが生きがいになっています。



30年間見守り活動を続けてきて、一度も事件や事故が起きていないのが自慢です。あいさつしてくれるこどもがたくさんいて、見守り活動が毎朝の良いリズムになっています。

林 昭司さん



押上小学校とはとても良い関係です。下校時間の見守りが強化できるように、ちょっとした用事や外出ついでに見守り活動ができるようにしていきたいですね。

毎朝同じところに立っているので、来ない子がいると心配になります。保護者の方や、通勤、通学の方たちもあいさつをしてくれるので、朝からとても気持ちがいいですね。

原澤武久さん



中尾浩昭さん



スカイツリーが建設された影響もあり、町の様子が随分変わりました。それでも自然とお互いに声をかけあえる下町の根っここのところは変わりないですね。



深川青色防犯パトロール隊

(青少年対策東陽地区委員会)

安全や安心は人任せでは作れない！

下町のこどもたちの見守りに

今日も青パトが奔走します

青少年対策東陽地区委員会は、地元深川に暮らす青少年の健全育成のための活動を行っています。地域のこどもたちの安全と安心をより確かなものにするため、有志の方が深川青色防犯パトロール隊に登録し、青パトによる巡回パトロールを行っています。



1 育成と見守りを両輪で進めています

深川署は平成24年から青パトを配備。深川青色防犯パトロール隊として体制を整え、管内の自治会やボランティア団体に呼びかけてきました。東陽地区委員会のほかに豊洲地区、白河地区の青少年対策委員会も参加し、1か月ごとの当番制でそれぞれの地域を巡回パトロールしています。

2 東陽地区は、主に小学校の見守りです

東陽地区委員会は、1月、4月、7月、10月が当番月で、東陽小学校、南陽小学校、平九小学校の登下校時間に合わせて通学路の巡回パトロールをしています。登校時は、1日ごとに巡回する小学校を変え、下校時は広範囲を巡回しています。



3 通学路を巡回したら校門前へ

この日は東陽小学校の登校の見守りです。開門時間が決まっているため、校門前には続々と児童が集まっています。通学路の巡回パトロールが終わり、校門前に青パトが登場するところもたちの視線が集まります！



声をかけるのも気遣う時代。
でも、顔見知りになれば自然に声がかけられます



育成活動や防犯活動は、日常の習慣です。多くの方に活動の重要性を理解してもらえるよう努めていますが、今の時代のやり方、コロナ禍後の社会に合わせたやり方で継続していきたいですね。

委員長 山村喜芳さん

白い帽子がトレードマーク。当番月以外は自転車でのパトロールを欠かしません。野球大会の運営や審判でおなじみの、青少年見守り・育成の中心人物です。

巡回しながら気になることがないか、変わった様子がないかを見渡しています。見守られていたこどもたちがいつか大人になって、一緒に活動をしてくれると嬉しいですね。

堀川昌裕さん

生まれも育ちも東陽町。東陽小学校のPTA会長をはじめ青少年委員、民生児童委員なども歴任し、地域のために活動し続けています。

毎日こどもたちの顔を見ているので、気になることがあると声をかけています。成人になっても覚えていてくれている人がいて、信頼関係が実感できてとても嬉しくなりますね。

油井慎暉さん

お住まいの前で、毎日登下校の見守りをしています。あいさつが苦手なこどもに毎日あいさつをし続けたところ、今ではとても上手になったそうです。



→ 押立延寿会

府中市

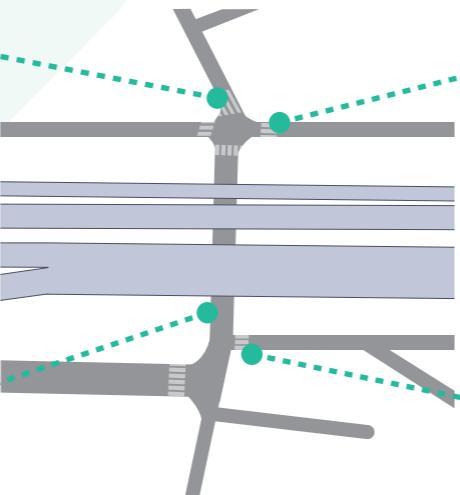
長年暮らしている町だから
これからもずっと
事故や事件を防ぐ助けになりたい

押立延寿会は、府中市に約80団体あるシニアクラブのひとつです。十数年前、府中市の「放課後子ども見守りボランティア」について知り、約10名の有志の皆さんで府中市立南白糸台小学校から町域へ下校してくる児童の見守り活動を行っています。



1 遠くからでも帽子とベストが目立ちます

見守り場所は、押立通りが中央高速道を潜る前後の交差点。インターチェンジの近くで交通量が多く、不規則に道路が交差して死角が生じ危険な交差点です。毎週月曜日の下校時間に、ドライバーや児童が視認しやすいオレンジ色の帽子とベストを身に付けて、声をかけながら安全な下校を見守っています。



近所で声をかけあう機会が減ってきましたが、見守り活動では自然に声がかけあえます



大勢のこどもたちがあいさつをして話しかけてくれるようになりました。保護者の方たちとあいさつの輪をもっと広げていきたいですね。



信号が変わっても歩き出さずにたくさんお話ししてくれる子がいます。大人になっても覚えていてくれるかなと考えると、今から楽しみでワクワクします。



私の家の前でもこどもが集まって遊んでいます。にぎやかな時もありますがこどもの声がするのにはいいものです。地域のこどもにはとても親近感がわきます。



見守り活動をしていると、子どもの様子でいろいろ気付くことがあります。児童委員の方にお話をしたことがあります。少しでも地域の役に立てればと思ってやっています。

こどもと接するのは本当にいいものです。自治会の活動でも、月に1度の防犯パトロールを行っていますが、地域のためになっていると思って続けています。

川崎守男さん



見守り活動を始めて2~3か月経ちました。最近では「おかえり!」と言うと「ただいま!」と返してくれる子もできてきて、とてもやりがいを感じるようになりました。

清水紀子さん



今日初めて見守り活動に参加しましたが、緊張することなくできました。これからも自分から声をかけていって、こどもたちと良い関係を作りたいですね。

比留間幸子さん



下校の解放感でふざけっこしながら帰ってくる児童もいてハラハラしますが、あいさつを交わしたりして短い時間でも交流できるのでとても楽しいです。

横田友子さん



八王子市立由井第一小学校 オヤジの学校

スタンスはそれでも目的は同じ!

オヤジたちの活動が、学校・地域・保護者・
こどもを結びつけるハブになっています

八王子市立由井第一小学校 オヤジの学校は、熱意ある現役男性保護者5名と頼りになるOBメンバーを含む総勢19名で活動しているPTAサークルです。2010年の発足以来、見守り活動をはじめ、こども達が楽しめるイベントを企画するなど、メンバー全員が同じ思いのもと、力を合わせて活動しています。

1 オレンジ色のTシャツが 安心の目印です

オヤジの学校の見守り活動は臨機応変。普段は各個人が通勤前や時間のある時に「ながら見守り」をしていますが、授業参観や運動会などの行事やこどもが集まる地域イベントでは、お揃いのTシャツを身に付けてチームで活動しています。ある商店街のイベントでは、盗撮に気付いたこどもがこのオレンジ色のTシャツを目印に、一目散に報告に来てくれたお陰で、すぐに警察に連絡し、犯人を捕まえることができました。



2 「わいわいキャンプ」では オヤジの学校が大活躍!

学校に宿泊して炊飯やレクリエーションを楽しむ「わいわいキャンプ」には、毎年たくさんのこどもたちが参加します。炊き出し訓練を取り入れるなど趣向を凝らし、多くの保護者や地域の方々と協力して作り上げるこの夏休みの一大イベントは、地域の防犯や防災にとっても大切な人と人とのつながりを育む絶好の機会となっています。



リーダーの呼び名は「校長」!
「打ち上げ」も含めて、
楽しみながら活動しています

交流の場を作ることが発足目的のひとつでしたが、参加しているうちに仲間意識や帰属意識が高まりました。こどもも保護者も、この地域が故郷と思ってもらえるように活動していきたいですね。

初代校長
山田隆典さん(OB)



自分のこどもは卒業しましたが、OBとして活動に参加すると、今の小学生や保護者の方と世代を超えた触れ合いができる新鮮です。仕事とは違う仲間との集まりは、顔見知りも増えて楽しいです。



7代目校長
長倉勇夫さん(現役)

いろいろな職業や立場の方と交流ができ、大人になってからでも多くのことを学べる、自分自身の良い機会になりました。こどもたちや地域の役に立ちますし、オヤジの学校の活動は誇れる活動です。

尊敬できるメンバーと集まって見守り活動やいろいろな活動をすることで、地域や小学校への帰属意識が得られます。たくさんの方と繋がりも作れてとても貴重な経験ができる、やりがいを感じています。

8代目現校長
林 雄一さん(現役)



人間関係の延長線上に防犯があると思うので、「保護者が見守っているぞ」という雰囲気を作って行ければと思います。長く続けてきた路線も継承しつつ、時代に合う活動にしていきたいですね。

9代目校長予定
長岡俊行さん(現役)

